

◆ 多文化共生のまち福島 推進パッケージ 【令和7年度版】

【現状】

- 人口減少と市内在住外国人の増加
(令和6年12月末の在住外国人: **2,374人**(過去最多、前年同月比+64人))
- コロナ禍で制限されていた入国者数の上限撤廃(令和4年10月)
- 入管法改正により創設された在留資格「特定技能」による**外国人労働者の受入拡大**

【課題】

- 外国人との**共生意識の醸成**
- 多言語化**や外国人への案内・相談機能などの**受入環境の整備**
- 外国人等に対する**日本語教育機会の拡充・孤立を防ぐ取組み**
- ビヨンドコロナを見据えた国内外への**本市の魅力発信**

【目指すべき姿】

- 市民一人ひとりがお互いに認め合う**多様性を尊重**したまち
(多文化共生のまち福島の推進)

施策目標1: 国籍や文化的差異にかかわらず相互に理解し、互いに尊重し合う共生社会を推進します。

(1) 地域における国際化と多文化共生の推進に努めます。

- ① 多文化共生推進のシンボルイベント「**結・ゆい・フェスタ**」や「**結アンブレラスカイ**」の開催。【定住交流課/継続/予算1,500千円】

(2) 外国人等の地域文化・社会に関する学習機会の確保に努め外国人等が活躍できる地域づくりを進めます。

- ① 民間団体とも連携した**異文化理解講座**や**交流イベント**の開催。【定住交流課/継続/予算1,700千円】

(3) 誰もが地域社会とのつながりを感じ、犯罪やテロ等の脅威にさらされない安全・安心な共生社会づくりに努めます。

- ① 学習センターや団体・関係機関等と連携した福島での**生活習慣や防災等に関する講座**の開催。【定住交流課/継続/再掲(2)①】

施策目標2: 外国人等が不安なく本市を訪れ、暮らすことができるよう、適切な情報伝達・共有手段の確保に努めます。

(1) 行政サービス・生活情報の多言語化を進めます。

- ① **外国人生活相談窓口**での相談員による多言語での生活相談・行政窓口での手続支援の実施。【定住交流課/継続/予算4,677千円】
- ② 外国人向け受動喫煙対策の環境整備、離乳食パンフレットの多言語化等の健康推進施策。【健康づくり推進課/継続/予算—】
- ③ 「ごみの分別と出し方」およびごみ分別アプリ「さんあ〜る」の多言語化。【ごみ減量推進課/継続/予算40千円】
- ④ 外国籍の妊婦のうち希望者へ外国語/日本語併記の母子健康手帳を配布。【こども家庭課/継続/予算14千円】
- ⑤ 道路路標隣接の「話す看板」(AR音声看板)の英語版音声ガイド設置。【路政課/継続/予算66千円】
- ⑥ 出生児に配布するアドバイスブックレット、図書館利用案内の多言語化。【図書館/継続/予算—】
- ⑦ 「ふくしまステイ」「花回廊」「花見山」等の英語版パンフレットの作成、ピクトグラムの表示【観光交流推進室/**新規**/予算2,794千円】
- ⑧ 心のバリアフリーの理解促進とバリアフリーマップの多言語化。【共生社会推進課/**新規**/予算3,710千円】
- ⑨ 「公共サインガイドライン」に基づき、庁内及び福島駅東口、美術館図書館前駅の表示を多言語化【交通政策課/**新規**/予算6,000千円】
- ⑩ ホームページ、市政だよりの多言語化。【広聴広報課/**新規**/予算818千円】

(2) SNS等多様なメディアとの連携・強化により、外国人等への積極的な情報提供に努めます。

- ① 市や市国際交流協会の**SNS**を活用し、イベントや災害情報等を多言語で提供。【定住交流課/継続/再掲(1)②】
- ② 災害情報や避難所開設状況等を配信するメールやWEBサイトの多言語化。【危機管理室/**拡充**/予算731千円】

施策目標3: 日本語教育や国際理解の推進等により、外国人等との円滑なコミュニケーションの実現を図ります。

(1) 海外にルーツを持つ児童生徒やその保護者に対して、日本語教育の充実を図ります。

- ① 教員免許を有する日本語指導サポーターによる特別課程の日本語教育実施。【学校教育課/継続/予算2,106千円】
- ② 福島県内初の公立夜間中学「福島第四中学校天神スクール」の運営。【学校教育課/継続/予算—】
- ③ 地域の日本語教室との連携及び多文化共生センター「Yuiverse」を拠点とした日本語教室の推進。【定住交流課/継続/予算—】

(2) 国際理解講座の開催や英語教育の充実を図ります。

- ① 海外から招致した**外国語指導助手(ALT)**の小中学校等への配置や、**外国語活動支援協力員(EAA)**の小学校への派遣等による英語教育の強化。【学校教育課/継続/予算9,884千円】
- ② 英語教育へのスムーズな移行を図るため、小学校においてデジタル教材を活用。【学校教育課/**拡充**/予算1,241千円】
- ③ 市国際交流協会が民間団体とともに実施する国際理解講座や交流イベントの開催支援。【定住交流課/継続/再掲1(2)①】

(3) 在住外国人等のコミュニティづくりやネットワーク化の支援に努めます。

- ① 市国際交流協会によるコミュニティづくりやネットワーク化に資する活動への助成。【定住交流課/継続/再掲1(2)①】

施策目標4: 外国人等を取り巻く生活サービス・環境の改善に努めます。

(1) 外国人等の受入環境の整備・改善に努めます。

- ① 外国人の孤立を防ぎ、外国人同士や外国人と日本人の交流を目的としたYuiverseの運営及び市国際交流協会会員主催のイベントの開催。【定住交流課/継続/予算10,418千円】
- ② **外国人生活相談窓口**での、ワンストップによる多言語での相談や行政手続の支援。【定住交流課/継続/再掲2(1)①】
- ③ Yuiverseでの出張版外国人生活相談窓口の運営。【定住交流課/継続/再掲2(1)①】
- ④ 観光入込数上位の台湾をターゲットとしたインバウンド用**WEBプロモーション**や**旅行会社招聘**。【観光交流推進室/継続/予算8,676千円】
- ⑤ 「あづま山麓エリア」でのインバウンドを見据えた商品造成、ガイドの育成、受入環境整備。【観光交流推進室/**新規**/予算9,650千円】
- ⑥ **外国人旅行者等を対象とするパンフレット**の作成による本市産農産物魅力アップ事業。【農業振興課/**拡充**/予算1,250千円】

(2) ユニバーサルデザインの視点から、外国人等にとっても安心でき、住みよい社会インフラ整備に努めます。

- ① 市庁舎の各表示板や案内板の修繕等に併せた多言語化の推進。【管財課/継続/予算—】
- ② まちなか広場での公衆無線LAN(フリーWi-Fi)の提供。【市街地整備課/継続/予算180千円】
- ③ 「ふくしまステイ」「花回廊」「花見山」等の英語版パンフレットの作成、ピクトグラムの表示【観光交流推進室/**新規**/予算2,794千円】
- ④ 土湯温泉地区バリアフリー基本構想を策定し、移動等円滑化促進地区においてバリアフリー化を推進。【交通政策課/**新規**/予算4,780千円】
- ⑤ 「公共サインガイドライン」に基づき、庁内及び福島駅東口、美術館図書館前駅においてピクトグラム等を用いたサインの設置【交通政策課/**新規**/再掲2(1)⑨】

施策目標5: 外国人等の受入状況やニーズの把握に努め、地域の国際化や外国人等の受入れに関する施策の充実・強化に努めます。

(1) 国際交流員(CIR)等の任用を通じ、国際感覚・視野のもと、国際化の推進を図ります。

- ① 海外から招致した**国際交流員(CIR)**を活用した高次の国際交流活動の推進。【定住交流課/継続/予算6,456千円】

(2) 外国人等の意識調査・受入状況調査を行い、ニーズの把握に努めます。

- ① **外国人生活相談窓口**での相談・支援を通じた外国人のニーズ把握。【定住交流課/継続/再掲2(1)①】
- ② **Yuiverse**での相談・支援を通じた外国人のニーズ把握。【定住交流課/継続/再掲4(1)①】
- ③ 外国人等受入施策検討の基礎資料とするための本市の**国際化に関する統計データの整理**。【定住交流課/継続/予算50千円】
- ④ 「花見山」での外国人アンケート調査を実施し、外国人観光客の国籍を把握。【観光交流推進室/**新規**/再掲2(1)⑦】
- ⑤ 移動等円滑化促進地区における事業の実施状況についての調査、分析及び評価。【交通政策課/**新規**/再掲4(2)④】

施策目標6: 外国人等受入施策を包括的に推進するための体制整備を図ります。

(1) 市庁内における外国人等受入に係る横断的な推進体制を整備します。

- ① 庁内の情報共有と包括的な外国人受入施策の展開。【定住交流課/継続/予算—】

(2) 外国人等受入に係る関係機関・団体との連携強化を図ります。

- ① Yuiverseを拠点とした市国際交流協会会員との情報交換及び外国人生活相談窓口でのニーズを把握し、環境整備の推進を図る。【定住交流課/継続/予算—】
- ② 市国際交流協会の広報活動を通じた国際交流団体や外国人受入機関等の**他団体の活動PR**。【定住交流課/継続/再掲1(2)①】
- ③ 企業向けの外国人材活用相談窓口設置および制度解説等のセミナーを開催。【産業雇用政策課/継続/予算405千円】